

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024年2月15日

事業所名： こどもサポート教室「きらり」稲田堤 校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。活動内容や、利用者様の状況に応じて、環境調整を行っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			利用者様が安全に過ごすことが出来るように、人員を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		入口階段にはスロープ等はありませんが、教室内は利用者様が過ごしやすいように配慮しています。（室内表示や支援スペースの確保等）
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		職員全体で、打ち合わせや支援の振り返り等を行い、業務改善を図っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様へ毎年事業所に対する満足度調査アンケートを実施し、業務改善を図っています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社 HP にて公開、事業所内にて掲示をしています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後外部評価等を検討していき、必要に応じて業務改善を図っていきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に研修に参加し、職員全体の支援の質の向上を図っていけるように取り組んでいます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者様の状況を適切に把握する為に、ご家庭や学校と連携し、情報の共有を行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		一定期間ごとにアセスメントシートをチェックし、成長の段階を適切に把握出来るように努めています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		各職員が同様の対応を行う為に、各利用者様に関しての情報共有を行い、一人ひとりに合わせた支援内容を立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者様が主体的に活動出来るように、興味関心に合わせて活動内容を検討しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用する場面（平時、休日、長期休暇等）に応じて、支援プログラムの変更や調整を行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者様のニーズに合わせて、個別と集団での活動が行えるよう、計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			○	日々の支援について、職員全体で打ち合わせを行ってから支援を実施しています。

					職員間での情報共有を行い、多角的な視野から支援内容を立案、実施、振り返りをするようにしています。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	その日に振り返りの時間を確保できない場合には、ミーティング等で支援の振り返りや、情報共有を行っています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		毎日の支援記録を残し、利用者様の情報を教室内の職員で共有出来るように努めています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月（必要に応じて）ごとに、利用者様の状況を確認し、計画の修正や見直しを行っています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○	ガイドラインに沿って支援を実施出来るよう、心がけています。事業所内研修を通して、より理解を深められるよう努めていきます。	
関係機関や保護者との連携関係機関	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか		○	利用者様の関わる相談支援事業所と連携等を行っています。共有させて頂いた情報をもとに、事業所内でのサービス担当者会議を行っています。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		学校の情報につきましては、利用者様の通っている学校の年間計画を適宜確認しています。必要に応じて、保護者様にも確認をさせて頂いています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在、該当する利用者様はいませんが、今後必要に応じて連携していきます。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		就学前だけでなく、就学後も通っていた園との情報共有を行い、利用者様の状況を共有させて頂いています。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	現在、該当する利用者様はいませんが、就労移行支援をご希望の利用者様に関しては、事業所の説明や見学会等のご案内をさせて頂いています。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		現在、地域の療育センターの研修に参加しています。研修で学んだことを、日々の支援に活用しています。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在交流は行えておりませんが、今後実施できるよう、検討しています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	現在参加できておりませんが、今後は積極的に参加していきたいと考えています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			通所日だけでなく、それ以外の日にも必要に応じて情報共有を行い、利用者様の状況を確認するように努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	保護者様からの相談を随時受け付けています。ご家庭でも実践出来るような支援や子育て方法等についても、利用者様に合わせてご提案させて頂いています。
保護	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		分かりやすい説明を行うように努めています。	

者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者様からの子育てや発達支援に関する相談に適宜対応しています。 ご家庭でも生かすことの出来る、お子様に対する関わり方やお声がけの仕方等、一人ひとりの利用者様に合わせて助言をさせて頂いています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者様の交流の場として、今後は保護者会や座談会等を検討していきます。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情があった場合には、速やかに対応できるように、苦情窓口を設置しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	校舎内の掲示板やInstagram、教室 LINE 等を用いて、活動の様子が分かるようにしています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットにて保管をしています。 個人情報にアクセスできる端末に関しては、パスワードを設定する等、適切な対応を行っています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		利用者様・保護者様の状況に応じて、ICT やその他の視覚的情報などを活用して意思疎通・情報伝達等を実施しております。
非常時等の対応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	地域から有志の方を招いて、折り紙教室を開催しています。今後も地域の方との交流を深めていき、地域に根ざした教室を目標に活動していきます。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		訓練の実施について、保護者様の理解が得られるよう、周知の仕方の工夫、マニュアルの策定、定期的な研修を実施しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		災害に備え、定期的に避難訓練や防災に関する研修を実施しています。 有事の際に適切な行動がとれるよう、職員全体で災害対策を行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		人権擁護・虐待防止の為の研修を、定期的実施しています。研修で学んだことを、日々の支援で実践しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		利用者様の安全を確保するという観点から、保護者様に目的や行う可能性のある場面を具体的に説明し、同意を得ています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	現在、該当する利用者様はいません。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		都度ヒヤリハットを作成し、保管しています。 職員間で情報を共有し、同様の事象が発生しないよう、改善に努めています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2024年2月15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」稲田堤 校

保護者等数（児童数）：46 回収数：36 割合：78%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	34	2		職員の専門性を高められるように、今後も積極的に研修等に参加し、期待に添えるよう努めていきます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	25	9	1	利用者様が安全に活動できるように、環境を整えていきます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	35	1		利用者様・保護者様のニーズを、計画に反映させています。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	32	4		利用者様の興味関心を把握し、意欲的に活動できるように配慮しています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	19	11	交流は行っていませんが、保護者様やクラブからの要望があった際には、連携が出来るように取り組んでいきます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	36			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	36			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	34	2		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	16	14	保護者様の交流の場として、今後は保護者会や座談会等を検討していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	12		ご要望に合わせて速やかに対応出来るよう、心がけています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34	2		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	10	2	教室内の掲示板や、インスタグラム、LINE等を用いて、教室の活動の様子が伝わりやすいように工夫をしています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	35	1		

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	13		策定したマニュアルをもとに、定期的に各種訓練を実施し、計画書や実施記録等を保管しています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	17	3	定期的に訓練計画を立て、災害時を想定した訓練を実施しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	34			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	34			利用者様、保護者様のニーズにお応え出来るように、今後も一人ひとりに寄り添った丁寧な支援を心がけていきます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。